

energy-saving management specialist train chair

今、わたしたちに求められているもの



企業、自治体、そして地域社会に貢献できるECO人材の養成をめざして

省エネルギー管理講座

受講生募集

10月2日(土)開講

受講料無料

定員10名

主催：武蔵野大学社会連携センター
武蔵野大学大学院 環境学研究科
武蔵野大学 環境研究所
協力：新日本空調株式会社



武蔵野大学
MUSASHINO UNIVERSITY

—Linking Thinking—

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日:月～金曜日 (9:30～18:00 祝日を除く)
: 土曜日 (9:30～15:30)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

講座のねらい

近年、各企業において、地球温暖化による気候変動に対する具体的な対応が迫られています。

また、CO2排出削減も求められ、多くの事業所が対策に取り組みはじめています。

この講座は、各事業所において省エネルギー対策等の立案やマネジメントに携わる方、もしくはこれから専門知識を身につけたい方を対象に、「地球温暖化対策計画書」等の策定ができる内部管理者としての知識習得をめざす、開講期間5ヶ月、合計120時間の人材育成型教育プログラムです。

環境をめぐる諸問題や地球温暖化防止に対する政策等の概説から、エネルギーにかかわる設備や技術の基礎知識と活用方法についての講義、さらには、事業所における省エネルギー計画の立案実務に役立つ法律や制度の学習や、報告書執筆の演習なども行います。

カリキュラム概要

● 省エネルギー対策に関するゼネラリストとして必要な論理を学ぶ科目

地域環境政策論 地域環境政策を中心に、各種環境政策の動向について学ぶ

都市気候対策論 ヒートアイランド対策など、技術資料を活用した対策のプランニング手法を学ぶ

● 省エネルギー管理の専門家・実務家として必要な知識・技能を学ぶ科目

設備管理概論 空調を中心とした建築設備の基礎知識、運転・維持管理のための事例を学ぶ

エネルギー管理概論 国の地球温暖化防止政策や技術戦略、東京都の条例、各種制度について学ぶ

環境法制度と運用 エネルギー事情、雨水や排水の活用方法、省エネ技術の開発動向を学ぶ

環境設備概論 建築設備のトラブル事例や再利用方法、最新の環境配慮設備事例について学ぶ

開講期間・日時・場所・受講料

● 期間：平成22年10月2日(土)～平成23年2月19日(土)

● 日時：毎週水曜 18:20～21:30 (90分×2講座)

毎週土曜 10:30～16:10 (90分×3講座)

● 場所：武蔵野大学 三鷹サテライト教室 (JR三鷹駅北口 徒歩1分)

● 受講料：無料 ※教材費は別途実費

講座修了者への特典

● 武蔵野大学大学院への優先入学

修了者は、本学大学院環境学研究科環境学専攻(社会人1年生)への優先入学が可能です。

入学後は4単位分を単位認定し、その分、学費を減免(9万円程度)いたします。

● 履修証明書の発行

修了者には、本講座の「履修証明書」を発行いたします。 ※学校教育法に基づく「履修証明」に該当

応募受付期間

平成22年9月1日(水)～9月17日(金)締切

お申込について

お申込の際は、電話・Fax・E-mail いずれかの方法で、応募用紙を社会連携センターまでご請求ください。

または、武蔵野大学ホームページ(<http://www.musashino-u.ac.jp/>)からプリントしてご記入ください。

※申込者多数の場合は、書類選考とさせていただきます